

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月25日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 両毛システムズ
 コード番号 9691 URL <http://www.ryomo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 秋山 力
 (氏名) 上山 和則

TEL 0277-53-3131

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 4,524 | △2.7 | △92 | — | △78 | — | △27 | — |
| 23年3月期第2四半期 | 4,651 | 4.1 | △32 | — | △6 | — | △21 | — |

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △37百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △37百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第2四半期 | △7.83 | — |
| 23年3月期第2四半期 | △6.21 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 11,068 | 7,578 | 68.0 |
| 23年3月期 | 10,256 | 7,609 | 73.7 |

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,531百万円 23年3月期 7,560百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 12.00 | 12.00 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | — | — | 4.00 | 4.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 10,175 | 4.9 | 29 | △82.9 | 54 | △75.3 | 28 | △62.2 | 8.00 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 24年3月期2Q | 3,510,000 株 | 23年3月期 | 3,510,000 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 24年3月期2Q | 11,035 株 | 23年3月期 | 11,035 株 |
|----------|----------|--------|----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 24年3月期2Q | 3,498,965 株 | 23年3月期2Q | 3,499,005 株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) セグメント情報等 | 8 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

※四半期決算補足説明資料は、平成23年11月中に当社ホームページで掲載する予定です。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からのサプライチェーンの復旧にともなう生産の持ち直し等、製造業を中心として回復傾向も見られましたが、欧州の財政問題の深刻化や急速な円相場の高止まりなどによる景気下振れ懸念は強く、景気の先行きは依然として不透明な状況と見受けられます。

情報サービス業界におきましては、企業の情報設備投資の抑制傾向など、依然として厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社は、東日本大震災による商談の凍結により受注環境の一時的な悪化等の影響もあり、売上高は当初予想を下回る懸念が生じておりましたが、サプライチェーンの立て直し等にもなう商談の回復、ハウジングやホスティングサービス等データセンター利用に係るサービスの利用拡大および仕入販売、導入支援サービス等の売上が当初計画に対して前倒しに推移したため、当初計画を上回る結果となりました。しかしながら、受託計算サービスの需要減にともなう売上の落ち込みをカバーするには至らず、連結ベースでの売上高は4,524百万円(前年同期は4,651百万円)となりました。

利益面においては、売上の前倒し、データセンター利用に係るサービスの利用拡大、および当社グループ全体での徹底的な業務の効率化及び経費の削減等により、当期連結業績予想における、第2四半期業績見通しは上回りましたが、前年同期比は下回りました。営業利益は△92百万円(前年同期は△32百万円)、経常利益は△78百万円(前年同期は△6百万円)、当四半期純利益は△27百万円(前年同期は△21百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりです。

(公共事業セグメント)

公共事業セグメントでは、仕入販売および導入支援サービスが前倒しに進捗しましたが、主に受託計算サービスが減少したことにより、売上高は2,459百万円(前年同期は2,581百万円)、セグメント利益は176百万円(前年同期は390百万円)となりました。

(民間事業セグメント)

民間事業セグメントでは、東日本大震災の影響により、当初は機器販売やソフトウェアプロダクト販売等の商談が一時的に停滞しましたが、復旧に伴い、売上の回復が見られました。また、サーバーハウジングやホスティングサービス等のデータセンターサービス及びソフトウェア製品開発等が好調に推移いたしました。

その結果、売上高は2,064百万円(前年同期は2,069百万円)となり、セグメント利益は140百万円(前年同期は97百万円)となりました。

なお、第1四半期連結累計期間より、当社子会社である㈱両毛データセンターについて、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態に関する分析

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は5,290百万円となり、前連結会計年度末に比べ709百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金の増加により現金及び預金が増加した事等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は5,778百万円となり、前連結会計年度末に比べ102百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の一部を流動資産に振替えましたが、開発投資によりソフトウェア仮勘定が増加した事等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,574百万円となり、前連結会計年度末に比べ222百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が増加した事等によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,915百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,065百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が増加した事等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は7,578百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円の減少となりました。これは主に、四半期純利益が△27百万円となったことにより利益剰余金が減少した事等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ676百万円増加し、また、第1四半期連結累計期間より、㈱両毛データセンターについて、重要性が増したため連結の範囲に含めた事に伴い、資金が70百万円増加し1,229百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加がありましたが、売上債権の回収や無形固定資産償却費の増加等により349百万円の収入（前年同期は630百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、開発投資による無形固定資産の増加等により346百万円（前年同期比△330百万円）の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済がありましたが、長期借入れによる収入等により674百万円の収入（前年同期は153百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月通期の業績予想につきましては、景気の先行きに依然として不透明な要素が多いことに加え、売上が第2四半期に前倒しとなったことの反動減および当社が最重要課題として、地元自治体の協力を得て開発を進めております超次世代電子行政システム(商品名G.Be_U)の導入による一時的な諸費用の増加も見込まれますが、現時点において修正はありません。

なお、上記業績予想は現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいておりますが、予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における内外の状況変化により、実際の業績数値が予想の数値と異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、「法人税等調整額」は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 663,759 | 1,367,958 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,929,407 | 1,592,017 |
| 有価証券 | 256,719 | 201,207 |
| たな卸資産 | 421,118 | 737,005 |
| その他 | 1,309,876 | 1,392,189 |
| 貸倒引当金 | △376 | △358 |
| 流動資産合計 | 4,580,505 | 5,290,019 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 878,200 | 1,045,589 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 2,851,248 | 2,698,702 |
| ソフトウェア仮勘定 | 87,907 | 510,169 |
| その他 | 158,139 | 158,010 |
| 無形固定資産合計 | 3,097,294 | 3,366,882 |
| 投資その他の資産 | 1,700,609 | 1,366,073 |
| 固定資産合計 | 5,676,105 | 5,778,545 |
| 資産合計 | 10,256,610 | 11,068,565 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 547,923 | 534,250 |
| 短期借入金 | 280,000 | — |
| 未払法人税等 | 16,077 | 21,985 |
| 賞与引当金 | 210,692 | 215,681 |
| 受注損失引当金 | 47,144 | 57,078 |
| その他 | 695,606 | 745,712 |
| 流動負債合計 | 1,797,444 | 1,574,708 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | — | 954,600 |
| その他 | 849,596 | 960,452 |
| 固定負債合計 | 849,596 | 1,915,052 |
| 負債合計 | 2,647,041 | 3,489,760 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,966,900 | 1,966,900 |
| 資本剰余金 | 2,453,650 | 2,453,650 |
| 利益剰余金 | 3,161,500 | 3,142,166 |
| 自己株式 | △8,513 | △8,513 |
| 株主資本合計 | 7,573,536 | 7,554,202 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △12,624 | △22,905 |
| その他の包括利益累計額合計 | △12,624 | △22,905 |
| 少数株主持分 | 48,656 | 47,507 |
| 純資産合計 | 7,609,568 | 7,578,804 |
| 負債純資産合計 | 10,256,610 | 11,068,565 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 4,651,122 | 4,524,661 |
| 売上原価 | 3,733,995 | 3,770,045 |
| 売上総利益 | 917,126 | 754,615 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料及び手当 | 422,381 | 413,268 |
| 賞与引当金繰入額 | 20,844 | 46,972 |
| その他 | 506,895 | 386,937 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 950,120 | 847,178 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △32,993 | △92,563 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 10,457 | 5,742 |
| 受取配当金 | 6,228 | 5,968 |
| 受取賃貸料 | 98,132 | 6,030 |
| その他 | 13,469 | 16,793 |
| 営業外収益合計 | 128,288 | 34,535 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 450 | 1,042 |
| 賃貸収入原価 | 93,899 | 2,465 |
| その他 | 7,256 | 16,468 |
| 営業外費用合計 | 101,606 | 19,975 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △6,312 | △78,003 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 72 | 56 |
| その他 | 0 | — |
| 特別利益合計 | 72 | 56 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 511 | 167 |
| 固定資産除却損 | 728 | 1,391 |
| 投資有価証券評価損 | 17,727 | — |
| 過年度損益修正損 | 7,652 | — |
| 特別損失合計 | 26,619 | 1,558 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △32,860 | △79,505 |
| 法人税等 | △13,034 | △52,397 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △19,825 | △27,108 |
| 少数株主利益 | 1,918 | 276 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △21,744 | △27,384 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△) | △19,825 | △27,108 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △18,070 | △10,280 |
| その他の包括利益合計 | △18,070 | △10,280 |
| 四半期包括利益 | △37,896 | △37,388 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △39,815 | △37,665 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 1,918 | 276 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △32,860 | △79,505 |
| 減価償却費 | 65,006 | 76,656 |
| 無形固定資産償却費 | 36,123 | 318,248 |
| 前払年金費用の増減額(△は増加) | 45,457 | 38,207 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △27,084 | △7,411 |
| 受注損失引当金の増減額(△は減少) | 1,480 | 9,933 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △145 | △346 |
| 受取利息及び受取配当金 | △16,685 | △11,710 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 17,727 | — |
| 支払利息 | 450 | 1,042 |
| 為替差損益(△は益) | 18 | 28 |
| 固定資産売却損益(△は益) | 439 | 110 |
| 固定資産除却損 | 728 | 1,391 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 89,354 | 327,236 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △52,097 | △315,886 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | △177,426 | 53,267 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △449,533 | △160,419 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △7,574 | △2,448 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | 49,585 | 69,074 |
| その他の固定負債の増減額(△は減少) | 78,569 | 19,099 |
| 小計 | △378,465 | 336,567 |
| 利息及び配当金の受取額 | 16,491 | 12,942 |
| 利息の支払額 | △394 | △2,702 |
| 法人税等の支払額 | △267,993 | 2,207 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △630,361 | 349,015 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △180,000 | △170,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 180,000 | 172,000 |
| 有価証券の取得による支出 | △16,007 | — |
| 有価証券の売却による収入 | 100,000 | 256,000 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △79 | △4,582 |
| 投資その他の資産の増減額(△は増加) | 20,280 | 10,340 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △86,714 | △35,034 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △694,600 | △575,714 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △677,121 | △346,991 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △80,000 | △280,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 1,000,000 |
| リース債務の返済による支出 | — | △1,864 |
| 自己株式の取得による支出 | △36 | — |
| 配当金の支払額 | △69,980 | △41,987 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △3,048 | △1,248 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △153,064 | 674,899 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — | — |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,460,548 | 676,922 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,813,790 | 482,714 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 70,103 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 353,242 | 1,229,741 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 公共事業 | 民間事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,582,109 | 2,069,012 | 4,651,122 | — | 4,651,122 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | △188 | 188 | — | — | — |
| 計 | 2,581,920 | 2,069,201 | 4,651,122 | — | 4,651,122 |
| セグメント利益 | 390,311 | 97,828 | 488,139 | △521,133 | △32,993 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△521,133千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△96,083千円及び全社費用△425,050千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 公共事業 | 民間事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,459,850 | 2,064,810 | 4,524,661 | — | 4,524,661 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,459,850 | 2,064,810 | 4,524,661 | — | 4,524,661 |
| セグメント利益 | 176,212 | 140,441 | 316,653 | △409,216 | △92,563 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△409,216千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△130,116千円及び全社費用△279,100千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。